

Dell Command | Configure

バージョン 4.2 インストール ガイド



メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

| | |
|--|-----------|
| 章 1: Dell Command Configure 4.2 について | 5 |
| Dell Command Configure インストーラへのアクセス..... | 5 |
| インストールの必要条件..... | 5 |
| Windows のインストールの前提条件..... | 5 |
| Linux のインストールの前提条件..... | 6 |
| 影響を受けるプラットフォーム..... | 6 |
| 対応オペレーティングシステム..... | 6 |
| 章 2: Microsoft Windows で実行されているシステムへの Dell Command Configure 4.2 のインストー | 8 |
| ル | 8 |
| DUP を使用した Dell Command Configure のインストール..... | 8 |
| MSI ファイルを使用した Dell Command Configure のインストール..... | 8 |
| インストールウィザードの実行..... | 9 |
| DUP を使用したサイレントモードでの Dell Command Configure のインストール..... | 9 |
| MSI ファイルを使用したサイレントモードでの Dell Command Configure のインストール..... | 10 |
| デフォルトフォルダへのインストール..... | 10 |
| カスタムフォルダへのインストール..... | 10 |
| 対応言語でのインストール..... | 10 |
| 章 3: Linux で実行されているシステムへの Dell Command Configure 4.2 のインストール | 11 |
| Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムへの Dell Command Configure のインストール..... | 11 |
| Ubuntu Desktop で実行されているシステムへの Dell Command Configure のインストール..... | 11 |
| Ubuntu Core 16 で実行されているシステムへの Dell Command Configure のインストール..... | 12 |
| 章 4: Microsoft Windows で実行されているシステムでの Dell Command Configure 4.2 のアンインス | 13 |
| トール | 13 |
| 章 5: Linux で実行されているシステムでの Dell Command Configure 4.2 のアンインストール | 14 |
| Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command Configure のアンインス | 14 |
| トル | 14 |
| Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command Configure のアンインストール..... | 14 |
| Ubuntu Core 16 で実行されているシステムでの Dell Command Configure のアンインストール..... | 15 |
| 章 6: Microsoft Windows で実行されているシステムでの Dell Command Configure 4.2 のアップグ | 16 |
| レード | 16 |
| Microsoft Windows で実行されているシステムでの、DUP を使用した Dell Command Configure のアッ | 16 |
| プグレード..... | 16 |
| Microsoft Windows で実行されているシステムでの、MSI ファイルを使用した Dell Command | 16 |
| Configure のアップグレード..... | 16 |
| デフォルトフォルダでのアップグレード..... | 17 |
| カスタムフォルダでのアップグレード..... | 17 |
| 章 7: Linux で実行されているシステムでの Dell Command Configure 4.2 のアップグレード | 18 |
| Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command Configure のアップグレード..... | 18 |
| Red Hat Enterprise Linux 6 で実行されているシステムでの Dell Command Configure のアップグレード..... | 18 |

| | |
|--|----|
| Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command Configure のアップグレード..... | 19 |
| Snap パッケージを使用した Dell Command Configure 4.2 のアップグレード..... | 19 |

章 8: Microsoft Windows PE 用の Dell Command | Configure 4.2..... 20

| | |
|--|----|
| Microsoft Windows PE 4.0、5.0、10.0 を使用したブータブルイメージのプレインストール環境の作成..... | 20 |
| Microsoft Windows PE 10.0 を使用した Dell Command Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合..... | 20 |
| Microsoft Windows PE 5.0 を使用した Dell Command Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合..... | 21 |
| Microsoft Windows PE 4.0 を使用した Dell Command Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合..... | 22 |
| Microsoft Windows PE 2.0 および 3.0 を使用したブータブルイメージのプレインストール環境の作成..... | 22 |
| Microsoft Windows PE 3.0 を使用した Dell Command Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合..... | 22 |
| Microsoft Windows PE 2.0 を使用した Dell Command Configure ディレクトリ構造の WIM ファイルへの統合..... | 23 |

章 9: Dell Command | Configure 4.2 の参考文書..... 25

| | |
|--------------------------------------|----|
| Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス..... | 25 |
|--------------------------------------|----|

Dell Command | Configure 4.2 について

Dell Command | Configure は、ビジネスクライアントプラットフォームの BIOS 設定に使用するパッケージ化されたアプリケーションソフトウェアです。グラフィカルユーザーインターフェース (GUI) またはコマンドラインインターフェース (CLI) の 2 つの方法のいずれかを使用してクライアントシステムを設定します。このガイドでは、Dell Command | Configure のインストール手順について説明します。Dell Command | Configure は、次の Microsoft Windows および Linux オペレーティングシステムでサポートされます：Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows Preinstallation Environment (Windows PE)、Red Hat Enterprise Linux 6、Red Hat Enterprise Linux 7、Ubuntu Desktop 16.04、Ubuntu Core 16。

メモ: Dell Command | Configure は、以前の Dell Client Configuration Toolkit (CCTK) です。CCTK バージョン 2.2.1 以降、CCTK は Dell Command | Configure にブランド変更されます。

メモ:

- Dell Command | Configure 3.3 以降では、制約付きで 64 ビットの SCE を生成します。
- WoW64 サブシステム搭載の 64 ビットクライアントマシンでは、32 ビットと 64 ビットの両方の SCE が生成されます。
- WoW64 サブシステムがクライアントシステムに存在しない場合、64 ビットの SCE のみが生成され、32 ビットのクライアントマシンには 32 ビットの SCE が生成されます。また、Dell Command | Configure 3.3 より前では、32 ビットの SCE を生成します。

トピック:

- [Dell Command | Configure インストーラへのアクセス](#)
- [インストールの必要条件](#)
- [影響を受けるプラットフォーム](#)
- [対応オペレーティングシステム](#)

Dell Command | Configure インストーラへのアクセス

Dell Command | Configure インストールファイルは、dell.com/support から Dell Update Package (DUP) として入手できます。DUP をダウンロードします。

1. dedell.com/support にアクセスし、ドライバおよびダウンロード ページを参照します。
2. クライアントシステムを選択します。
3. オペレーティングシステムを選択し、カテゴリとして **システム管理** を選択します。
4. オプションで **Dell Command | Configure** を選択して、**ダウンロード** をクリックします。

インストールの必要条件

Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでの前提条件です。

Windows のインストールの前提条件

- Dell Command | Configure のインストール ファイル `Dell-Command-Configure_<SWB>_WIN_4.2.0.<build number>_A00.EXE` は、dell.com/support から入手できます。
- 対応する Microsoft Windows オペレーティングシステムを実行しているワークステーション。
- Dell Command | Configure をインストールするシステムの管理者権限。
- GUI をインストールし実行する Microsoft .NET 4.0。

メモ: Windows 7 以降のオペレーティングシステムを実行しているシステムで、**Windows 機能を有効化または無効化する画面**で **Microsoft .NET Framework 4.0** 以降を選択してください。

メモ:

- システムに WMI-ACPI 対応 BIOS がない場合は、使用できる機能が制限されます。可能な場合は、互換性のあるバージョンに BIOS をアップデートしてください。詳細については、『Dell Command | Configure User's Guide』(Dell Command | Configure ユーザーズガイド) の「Windows SMM Security Mitigations Table (WSMT) Compliance」(Windows SMM Security Mitigations Table (WSMT) 対応) セクションを参照してください。

Linux のインストールの前提条件

RHEL および Ubuntu デスクトップ用の Dell Command | Configure インストールパッケージは、dell.com/support から入手できます。

- Dell Command | Configure インストールファイルには、Red Hat Package Manager (RPM) / Debian が付属しています。

メモ:

- RHEL 用のパッケージをダウンロードすると、パッケージの RPM を使用できます。
- Ubuntu Desktop 用のパッケージをダウンロードすると、パッケージの Debian を使用できます。

- root ログイン権限。

Ubuntu Core 16 用の Dell Command | Configure インストールファイルは、**Canonical** ストアから入手できます。

- Snap パッケージ、バージョン 2.23 以降。
- root ログイン権限。

影響を受けるプラットフォーム

Optiplex

Latitude

モノのインターネット

XPS 形式のメモ帳

Precision

メモ:

- Dell Command | Configure 4.0.0 以降には、WMI-ACPI BIOS 対応のプラットフォームが必要です。対応プラットフォームでは、Dell Command | Configure の全機能が利用可能です。詳細については、[対応プラットフォーム](#)のリストを参照してください。
- WMI-ACPI に対応していないプラットフォームでは使用できない機能については、『Dell Command | Configure Version 4.2.0 User's Guide』(Dell Command | Configure バージョン 4.2.0 ユーザーズガイド) の「Windows SMM Security Mitigations Table (WSMT) 対応」セクションを参照してください。

対応オペレーティングシステム

Dell Command | Configure は、次のオペレーティングシステムをサポートします。

- Windows 10 Redstone 1
- Windows 10 Redstone 2
- Windows 10 Redstone 3
- Windows 10 Redstone 4
- Windows 10 Redstone 5
- Microsoft Windows 10 Core (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows 10 Pro (64 ビット)
- Microsoft Windows 10 Enterprise (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows 8.1 Enterprise (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows 8.1 Professional (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows 7 Professional SP1 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows 7 Ultimate SP1 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 10 Pre-installation Environment (32 ビットおよび 64 ビット) (Windows PE 10.0)

- Windows 8.1 Pre-installation Environment (32 ビットおよび 64 ビット)(Windows PE 5.0)
- Windows 7 SP1 Pre-installation Environment (32 ビットおよび 64 ビット)(Windows PE 3.1)
- Windows 7 Pre-installation Environment (32 ビットおよび 64 ビット)(Windows PE 3.0)
- Dell Precision ワークステーション用 Red Hat Enterprise Linux 7.0 クライアントバージョン (64 ビット)
- Red Hat Enterprise Linux 7.5
- Ubuntu デスクトップ 16.04 (64 ビット)
- Ubuntu Desktop 18.04 (64 ビット)
- Ubuntu Server 18.04 (64 ビット)

Microsoft Windows で実行されているシステムへの Dell Command | Configure 4.2 のインストール

Dell Command | Configure は、ダウンロードした Dell Update Package (DUP) から GUI を使用してインストールすることも、サイレントおよび無人インストールを実行することもできます。どちらのタイプのインストールも、DUP または MSI ファイルを使用して実行できます。

- ① **メモ:** GUI を使用した Dell Command | Configure のインストールを実行するには、クライアントシステムに Microsoft .NET 4.0 以降がインストールされている必要があります。
- ① **メモ:** Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 のシステムでユーザーアカウント制御 (UAC) が有効になっている場合、Dell Command | Configure をサイレントモードでインストールすることはできません。

関連リンク：

- [DUP を使用した Dell Command | Configure のインストール](#)
- [DUP を使用した Dell Command | Configure のサイレントインストール](#)
- [MSI ファイルを使用した Dell Command | Configure のインストール](#)
- [MSI ファイルを使用したデフォルトフォルダーへの Dell Command | Configure のサイレントインストール](#)
- [MSI ファイルを使用したカスタムフォルダーへの Dell Command | Configure のサイレントインストール](#)

トピック：

- [DUP を使用した Dell Command | Configure のインストール](#)
- [MSI ファイルを使用した Dell Command | Configure のインストール](#)
- [DUP を使用したサイレントモードでの Dell Command | Configure のインストール](#)
- [MSI ファイルを使用したサイレントモードでの Dell Command | Configure のインストール](#)

DUP を使用した Dell Command | Configure のインストール

Dell Update Package (DUP) を使用して Dell Command | Configure をインストールするには、次の手順を実行します。

1. ダウンロードした DUP をダブルクリックし、**はい**をクリックしてから **インストール** をクリックします。
Dell Command | Configure インストールウィザードが表示されます。
2. インストールウィザードを実行します。
詳細については、「[インストールウィザードの実行](#)」を参照してください。

MSI ファイルを使用した Dell Command | Configure のインストール

MSI ファイルを使用して Dell Command | Configure をインストールするには、次の手順を実行します。

1. ダウンロードした Dell Update Package (DUP) をダブルクリックし、**はい** をクリックします。
2. **解凍** をクリックします。
フォルダを参照 ウィンドウが表示されます。
3. システム上のフォルダの場所を指定する、またはファイルを解凍するフォルダを作成してから、**OK** をクリックします。
4. 解凍したファイルを表示するには、**フォルダの表示** をクリックします。

フォルダには、次のファイルが含まれています。

- 1028.mst
- 1031.mst
- 1034.mst
- 1036.mst
- 1040.mst
- 1041.mst
- 1043.mst
- 2052.mst
- 3076.mst
- Command_Configure.msi
- mup.xml
- package.xml


5. Dell Command | Configure インストールウィザードにアクセスするには、**Command_Configure.msi** をダブルクリックします。
6. インストールウィザードを実行します。

詳細については、「[インストールウィザードの実行](#)」を参照してください。

Dell Command | Configure のインストール後に、GUI または CLI を使用してクライアントシステムを設定できます。システム設定に関する詳細については、dell.com/dellclientcommandssuitemanuals で次の文書を参照してください。

- 『Dell Command | Configure コマンドライン インターフェイス リファレンス ガイド』
- 『Dell Command | Configure ユーザーズ ガイド』


インストールウィザードの実行

1. **Command_Configure.msi** または **DUP** ファイルを抽出したフォルダを参照します。
2. MSI または DUP を右クリックして、**管理者として実行** をクリックします。
インストールウィザードが表示されます。
3. **次へ** をクリックします。
ライセンス契約画面が表示されます。
4. ライセンス契約を読み、**ライセンス契約の条件に同意します** をクリックしてから **次へ** をクリックします。
カスタマー情報画面が表示されます。
5. ユーザー名および組織を入力し、次のオプションのいずれか1つを選択してから **次へ** をクリックします。
 - ユーザーが複数いる場合は、**このコンピュータを使うユーザー全員 (すべてのユーザー)** を選択します。
 - ユーザーが 1 人の場合は、**個人専用 (Dell Computer Corporation)** を選択します。カスタムセットアップ画面が表示されます。
6. **次へ** をクリックして、Dell Command | Configure の CLI と GUI をデフォルトディレクトリにインストールします。デフォルトの Dell Command | Configure インストールディレクトリは次のとおりです。
 - 32 ビットシステムの場合 : C:\Program Files\Dell\Command Configure
 - 64 ビットシステムの場合 : C:\Program Files (x86)\Dell\Command Configure **メモ: 変更** をクリックして、Dell Command | Configure を指定のディレクトリにインストールします。
プログラムのインストール準備完了画面が表示されます。
7. **はい** をクリックします。
Dell Command | Configure インストール画面が表示されます。インストールが完了すると、インストールウィザード完了画面が表示されます。
8. **終了** をクリックします。
Dell Command | Configure の GUI が正常にインストールされていれば、GUI のショートカットがデスクトップに表示されます。

DUP を使用したサイレントモードでの Dell Command | Configure のインストール

次の手順を実行して、Dell Command | Configure をサイレントモードでインストールします。

1. Dell Update Packages (DUP) をダウンロードしたフォルダを参照して、コマンドプロンプトを開きます。
2. コマンド `Dell-Command-Configure_<SWB>_WIN_4.2.0.<build number>_A00.EXE/s` を実行します。

 **メモ:** コマンドの使用方法については、次のコマンドを入力してください。 `Dell-Command-Configure_<SWB>_WIN_4.2.0.<build number>_A00.EXE/s`

MSI ファイルを使用したサイレントモードでの Dell Command | Configure のインストール

Dell Command | Configure は、サイレントモードでデフォルトフォルダまたはカスタムフォルダにインストールできます。

- デフォルトフォルダへのインストール
- カスタムフォルダへのインストール

デフォルトフォルダへのインストール

1. Dell Update Package (DUP) から Dell Command | Configure インストーラを抽出したフォルダを参照します。
2. `msiexec.exe /i Command_Configure.msi /qn` コマンドを実行します。
Dell Command | Configure コンポーネントが、次の場所にサイレントモードでインストールされます。
 - 32 ビットシステムの場合 : `C:\Program Files\Dell\Command Configure`
 - 64 ビットシステムの場合 : `C:\Program Files (x86)\Dell\Command Configure`

カスタムフォルダへのインストール

カスタムインストールディレクトリを指定するには次の手順を実行します。

`msiexec /i Command_Configure.msi INSTALLDIR=<destination>/qn` コマンドを実行します。<destination> はカスタムディレクトリです。INSTALLDIR は大文字で入力する必要があります。

例えば、`msiexec /i Command_Configure.msi INSTALLDIR=c:\destination /qn`

対応言語でのインストール

対応言語でサイレントおよび無人インストールを実行するには、コマンド : `msiexec /i Command_Configure_<x86 or x64>.msi TRANSFORMS=1036.mst` を実行します。

インストール言語を指定するには、コマンドラインオプション : `TRANSFORMS= <language ID> .mst` を使用します。<language ID> は次のとおりです。

- 1028 - Chinese Taiwan
- 1031 - German
- 1033 - English
- 1034 - Spanish
- 1036 - French
- 1040 - Italian
- 1041 - Japanese
- 1043 - Dutch
- 2052 - Simplified Chinese
- 3076 - Chinese Hongkong

Linux で実行されているシステムへの Dell Command | Configure 4.2 のインストール

メモ: Dell Command | Configure GUI は、Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムではサポートされていません。

1. dell.com/support から、tar.gz ファイルをダウンロードします。

2. **メモ:**

- RHEL 用のパッケージをダウンロードすると、パッケージの RPM を使用できます。
- Ubuntu Desktop 用のパッケージをダウンロードすると、パッケージの Debian を使用できます。

パッケージの RPM/Debian をインストールします。

デフォルトのインストールパスは /opt/dell/dcc です。

関連リンク：

- [Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール](#)
- [Ubuntu Desktop 16.04 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール](#)
- [Ubuntu Core 16 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール](#)

トピック：

- [Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール](#)
- [Ubuntu Desktop で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール](#)
- [Ubuntu Core 16 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール](#)

Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール

1. [Dell.com/support](https://dell.com/support) から、command-configure-4.2.0-<Build Number>.e17.x86_64.tar.gz ファイルをダウンロードします。

2. 次のコマンドを使ってファイルを展開します。tar -zxvf command-configure-4.2.0-<Build Number>.e17.x86_64.tar.gz

64 ビット RPM を使用した Red Hat Enterprise Linux 7 システムに Dell Command | Configure をインストールするには、次の順序でコマンドを実行します。

3. rpm -ivh srvadmin-hapi-9.3.0-2501.11182.e17.x86_64.rpm

4. rpm -ivh command-configure-4.2.0-<Build Number>.e17.x86_64.rpm

デフォルトのインストールパスは /opt/dell/dcc です。

Ubuntu Desktop で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール

dell.com/support からダウンロードした Deb パッケージを使用して、Ubuntu Desktop オペレーティングシステムを実行しているシステムに Dell Command | Configure をインストールできます。「[Dell Command | Configure インストーラへのアクセス](#)」を参照してください。

1. dell.com/support から、**command_configure-linux-4.2.0-<build number>.tar.gz** をダウンロードします。

2. 次のコマンドを使ってファイルを展開します。

```
tar -xvzf command-configure_4.2.0-<build number>.ubuntul6_amd64.tar.gz
```

3. **command-configure_4.2.0-<build number>.ubuntu16_amd64.tar.gz** には、次の通りの順序でインストールする必要のある、以下のパッケージが含まれています。

- a. `srvadmin-hapi_9.3.0-1_amd64.deb`
- b. `command-configure_4.2.0-<build number>.ubuntu16_amd64.deb`

4. HAPI をインストールするには、次のコマンドを実行します。

```
dpkg -i srvadmin-hapi_9.3.0-1_amd64.deb
```

メモ: 依存関係の問題によりインストールに失敗する場合は、次のコマンドを実行して Ubuntu リポジトリからすべての依存パッケージをインストールします。

```
apt-get -f install
```

5. Dell Command | Configure をインストールするには、次を実行します。

```
dpkg -i command-configure_4.2.0-<build number>.ubuntu16_amd64.deb
```

デフォルトのインストールパスは `/opt/dell/dcc` です。

メモ:

`libc` の依存関係の問題が原因で Ubuntu へのインストールが失敗した場合は、必ず `apt-get upgrade` コマンドを使用してシステムをアップグレードしてください。

Ubuntu Core 16 で実行されているシステムへの Dell Command | Configure のインストール

Snap パッケージを使用して Dell Canonical ストアから Dell Command | Configure をシステムにインストールするには、次の手順を実行します。

1. Gateway システムにログインします。
デフォルトのユーザー名 / パスワード : `admin/admin`
2. 次のコマンドを実行します。
`snap install dcc`

Microsoft Windows で実行されているシステム での Dell Command | Configure 4.2 のアンイン ストール

次の処置を行います。

- [スタート] > [コントロール パネル] > [プログラムと機能] の順にクリックします。 **Dell Command | Configure** を選択して、アンインストール をクリックします。

Linux で実行されているシステムでの Dell Command | Configure 4.2 のアンインストール

Red Hat Enterprise Linux 7 または 6 を実行しているシステムから Dell Command | Configure をアンインストールするには、別の RPM を実行する必要があります。

関連リンク：

- [Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール](#)
- [Ubuntu Desktop 16.04 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール](#)
- [Ubuntu Core 16 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール](#)

① **メモ:** 対応 Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムで Dell Command | Configure をアンインストールおよびアップグレードした場合、システム上に空のファイルとフォルダーが残ります。ファイルとフォルダには機能的影響がありません。

トピック：

- [Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール](#)
- [Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール](#)
- [Ubuntu Core 16 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール](#)

Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール

Red Hat Enterprise Linux 7 を実行しているシステムから Dell Command | Configure をアンインストールするには、次の順序でコマンドを実行します。

1. `rpm -e command-configure-4.2.0-<build number>.e17.x86_64`
2. `rpm -e srvadmin-hapi-9.3.0-2501.11182.e17.x86_64`

Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール

Deb パッケージを使用して Ubuntu Desktop 16.04 を実行しているシステムから Dell Command | Configure と依存パッケージをアンインストールすることができます。

① **メモ:** 依存パッケージをアンインストールする前に、Dell Command | Configure をアンインストールする必要があります。

1. Dell Command | Configure をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次のコマンドを実行します。

```
dpkg --purge command-configure
```

2. Hapi をアンインストールして、設定ファイルと一時ファイルを削除するには、次のコマンドを実行します。

```
dpkg --purge srvadmin-hapi
```

3. Dell Command | Configure がお使いのシステムからアンインストールされていることを確認するには、次を実行します。

```
dpkg -l | grep command-configure
```

Dell Command | Configure の詳細が表示されなければ、アンインストールは成功です。

Ubuntu Core 16 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアンインストール

Ubuntu Core 16 で実行されているシステムから Dell Command | Configure をアンインストールするには、次のコマンドを実行します。

```
snap remove dcc
```

Microsoft Windows で実行されているシステムでの Dell Command | Configure 4.2 のアップグレード

Dell Update Package (DUP) または MSI ファイルを使用して Dell Command | Configure をアップグレードすることができます。

- ① **メモ:** Dell Command | Configure の GUI を正常にインストールするには、クライアントシステムに Microsoft .NET Framework 4 以降がインストールされている必要があります。
- ① **メモ:** Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 のシステムで Microsoft Windows ユーザーアカウント制御 (UAC) が有効になっている場合は、Dell Command | Configure をサイレントモードでインストールできません。
- ① **メモ:** このシステムには WMI-ACPI 対応の BIOS がいないため、使用できる機能は制限されます。可能な場合は、互換性のあるバージョンに BIOS をアップデートしてください。詳細については、『Dell Command | Configure Release Notes』(Dell Command | Configure リリースノート) を参照してください。
- ① **メモ:** WMI-ACPI 非対応のシステムでは、Dell Command | Configure をサイレントモードでインストールおよびアップグレードできません。

関連リンク：

- [Microsoft Windows で実行されているシステムでの、DUP を使用した Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Microsoft Windows で実行されているシステムでの、MSI ファイルを使用した Dell Command | Configure のアップグレード](#)

トピック：

- [Microsoft Windows で実行されているシステムでの、DUP を使用した Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Microsoft Windows で実行されているシステムでの、MSI ファイルを使用した Dell Command | Configure のアップグレード](#)

Microsoft Windows で実行されているシステムでの、DUP を使用した Dell Command | Configure のアップグレード

Dell Command | Configure (旧 Dell Client Configuration Toolkit) を新バージョンにアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. ダウンロードされた DUP をダブルクリックし、インストールをクリックします。
Dell Command | Configure インストールウィザードが起動します。
2. インストールウィザードを実行して、画面に表示される手順に従います。

Microsoft Windows で実行されているシステムでの、MSI ファイルを使用した Dell Command | Configure のアップグレード

Dell Command | Configure (旧 Dell Client Configuration Toolkit) のアップグレードなどマイナーアップグレードを行うには、次の手順を実行します。

1. dell.com/support から、最新のインストール ファイル `Dell-Command-Configure_<SWB>_WIN_4.2.0.<build number>_A00.EXE` をダウンロードします。
2. インストールを解凍します。
 - ファイルを解凍したフォルダで `Command_Configure.msi` ファイルをダブルクリックします。または、

- コマンドプロンプトからファイルを解凍したディレクトリを参照して、次のコマンドを実行します：

```
msiexec.exe /i Command_Configure.msi REINSTALL=ALL REINSTALLMODE=VOMUS
```

- ① **メモ:** インストール ウィザード画面が表示され、続けて次のようなメッセージが表示されます。「旧バージョンの Dell Command | Configure がこのシステムで検出されました。続行すると、インストーラは旧バージョンを削除して最新バージョンをインストールします。最新バージョンのインストールをキャンセルしても、システムに旧バージョンの Dell Command | Configure は復元されません。続行しますか？」

3. 画面の指示に従ってアップグレードします。

- ① **メモ:** サイレントアップグレードを行う場合は、次のコマンドを実行します。msiexec /i Command_Monitor_<x86 or x64>.msi REINSTALL=ALL REINSTALLMODE=vmous REBOOT=REALLYSUPPRESS /qn

デフォルトフォルダでのアップグレード

1. Dell Update Package (DUP) から Dell Command | Configure インストーラを抽出したフォルダを参照します。
2. msiexec.exe /i Command_Configure.msi /qn コマンドを実行します。
Dell Command | Configure コンポーネントが、次の場所にサイレントモードでインストールされます。
 - 32 ビットシステムの場合：C:\Program Files\Dell\Command Configure
 - 64 ビットシステムの場合：C:\Program Files (x86)\Dell\Command Configure

カスタムフォルダでのアップグレード

カスタムアップグレードディレクトリを指定するには次の手順を実行します。

msiexec /i Command_Configure.msi INSTALLDIR=<destination>/ qn コマンドを実行します。<destination> はカスタムディレクトリです。INSTALLDIR は大文字で入力する必要があります。
例えば、msiexec /i Command_Configure.msi INSTALLDIR=c:\destination /qn

Linux で実行されているシステムでの Dell Command | Configure 4.2 のアップグレード

1. **dell.com/support** から Dell Command | Configure .tar.gz ファイルをダウンロードして、システムに保存します。
2. システム上の Dell Command | Configure のバージョンをアップグレードします。

メモ: 対応 Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムで Dell Command | Configure をアンインストールしてアップグレードすると、空のファイルとフォルダがシステムに残ります。ファイルとフォルダには機能的影響がありません。

関連リンク：

- [Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Red Hat Enterprise Linux 6 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード](#)

トピック：

- [Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Red Hat Enterprise Linux 6 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード](#)
- [Snap パッケージを使用した Dell Command | Configure 4.2 のアップグレード](#)

Red Hat Enterprise Linux 7 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード

1. **Dell.com/support** から、`command-configure-4.2.0-<Build Number>.el7.x86_64.tar.gz` ファイルをダウンロードします。
2. 次のコマンドを使ってファイルを展開します。`tar -zxvf command-configure-4.2.0-<Build Number>.el7.x86_64.tar.gz`
 - 64 ビット RPM を使用した Red Hat Enterprise Linux 7 を実行しているシステムで Dell Command | Configure をアップグレードするには、次の順序でコマンドを実行します。
3. `rpm -Uvh --nodeps srvadmin-hapi-9.3.0-2501.11182.el7.x86_64.rpm`
4. `rpm -Uvh command-configure-4.2.0-<build number>.el7.x86_64.rpm`

Red Hat Enterprise Linux 6 で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード

1. **Dell.com/support** から、`command_configure-4.2.0-<Build Number>.el7.x86_64.tar.gz` ファイルをダウンロードします。
2. 次のコマンドを使ってファイルを展開します。`tar -zxvf command_configure-4.2.0-<Build Number>.el7.x86_64.tar.gz`
 - 64 ビット RPM を使用した Red Hat Enterprise Linux 6 を実行しているシステムで Dell Command | Configure をアップグレードするには、次の順序でコマンドを実行します。
3. `rpm -Uvh --nodeps srvadmin-hapi-9.3.0-2501.11182.el6.x86_64.rpm`
4. `rpm -Uvh command-configure-4.2.0-<build number>.el6.x86_64.rpm`

Ubuntu Desktop で実行されているシステムでの Dell Command | Configure のアップグレード

Ubuntu Desktop 16.04 で実行されているシステムで、Deb パッケージを使用して Dell Command | Configure をアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. dell.com/support から、command_configure-linux-4.2.0-<build number>.tar.gz をダウンロードします。
2. 次のコマンドを使ってファイルを展開します。

```
tar -zxvf command-configure_4.2.0-<build number>.ubuntu16_amd64.tar.gz
```

3. アップグレードするには、次のコマンドを実行します。

```
dpkg -i srvadmin-hapi_9.3.0-1_amd64.deb
```

```
dpkg -i command-configure_4.2.0-<build number>.ubuntu16_amd64.deb
```

4. 現在の Dell Command | Configure バージョンを確認するには、デフォルトのインストールパスを指定して、次のコマンドを実行します。

```
./cctk --version
```

Snap パッケージを使用した Dell Command | Configure 4.2 のアップグレード

ローカルディレクトリから Dell Command | Configure をインストールするには、次の手順に従います。

1. Gateway システムにログインします。
デフォルトのユーザー名 / パスワード : admin/admin
2. 次のコマンドを実行します。

```
snap update dcc
```

Microsoft Windows PE 用の Dell Command | Configure 4.2

Windows Preinstallation Environment (Windows PE) には、システムへの Windows のインストール準備に使用されるスタンドアロンのプレインストール環境があります。オペレーティングシステムがインストールされていないクライアントシステムでは、Dell Command | Configure を含むブータブルイメージを作成して、Dell Command | Configure コマンドを Windows PE で実行します。Windows PE 2.0 および 3.0 イメージを作成するには Microsoft Windows 自動インストールキット (Windows AIK) を使用し、Windows PE 4.0 イメージ、Windows PE 5.0 イメージ、Windows PE 10.0 イメージを作成するには Windows アセスメント & デプロイメントキット (Windows ADK) を使用します。

Windows PE 2.0、Windows PE 3.0、Windows PE 4.0、Windows PE 5.0、Windows PE 10.0 を使用して、Dell Command | Configure を統合することができます。

関連リンク：

- [Microsoft Windows PE 4.0、5.0 および 10.0 を使用したブータブルイメージ PE の作成](#)
- [Microsoft Windows PE 2.0 および 3.0 を使用したブータブルイメージ PE の作成](#)

トピック：

- [Microsoft Windows PE 4.0、5.0、10.0 を使用したブータブルイメージのプレインストール環境の作成](#)
- [Microsoft Windows PE 2.0 および 3.0 を使用したブータブルイメージのプレインストール環境の作成](#)

Microsoft Windows PE 4.0、5.0、10.0 を使用したブータブルイメージのプレインストール環境の作成

1. Microsoft のウェブサイトから、クライアントシステム上に Windows ADK をダウンロードしてインストールします。

 **メモ:** インストール中は、**Deployment Tools** および **Windows プレインストール環境 (Windows PE)** のみを選択してください。

2. dell.com/support からダウンロードしてインストールします Dell Command | Configure。

3. インストールします Dell Command | Configure。

4. ディレクトリ構造を Dell Command | Configure ISO ファイルに統合し、ブータブル ISO イメージを作成します。

関連リンク：

- [Microsoft Windows PE 10.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合](#)
- [Microsoft Windows PE 5.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合](#)
- [Microsoft Windows PE 4.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合](#)

Microsoft Windows PE 10.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合

1. Windows 10 オペレーティングシステムをインストールします。

2. Windows 10 オペレーティングシステム用の Windows ADK をダウンロードしてインストールします。

3. Windows PE 10.0 イメージを作成します。

関連リンク：

- [Microsoft Windows PE 10.0 64 ビットイメージの作成](#)
- [Microsoft Windows PE 10.0 32 ビットイメージの作成](#)

Microsoft Windows PE 10.0 64 ビットイメージの作成

1. C:\Program Files(x86)\Dell\Command Configure\X86_64 を参照します。
2. 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます。
3. コマンド : cctk_x86_64_winpe_10.bat C:\winpe_x86_64 C:\Progra~2\Dell\Comman~1 を実行します。
i **メモ:** コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。
4. C:\winpe_x86_64\WIM を参照し、ISO イメージをコピーします。

Microsoft Windows PE 10.0 32 ビットイメージの作成

1. C:\Program Files\Dell\Command Configure\X86 を参照します。
2. 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます。
3. コマンド : cctk_x86_winpe_10.bat C:\winpe_x86 C:\Progra~1\Dell\Comman~1 を実行します。
i **メモ:** コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。
4. C:\winpe_x86\WIM を参照し、ISO イメージをコピーします。

Microsoft Windows PE 5.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合

1. Windows 8.1 オペレーティングシステムをインストールします。
2. Windows 8.1 オペレーティングシステム用の Windows ADK をダウンロードしてインストールします。
3. Windows PE 5.0 イメージを作成します。

関連リンク :

- [Microsoft Windows PE 5.0 64 ビットイメージの作成](#)
- [Microsoft Windows PE 5.0 32 ビットイメージの作成](#)

Microsoft Windows PE 5.0 64 ビットイメージの作成

1. C:\Program Files(x86)\Dell\Command Configure\X86_64 を参照します。
2. 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます。
3. コマンド : cctk_x86_64_winpe_5.bat C:\winpe_x86_64 C:\Progra~2\Dell\Comman~1 を実行します。
i **メモ:** コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。
4. C:\winpe_x86_64\WIM を参照し、ISO イメージをコピーします。

Microsoft Windows PE 5.0 32 ビットイメージの作成

1. C:\Program Files\Dell\Command Configure\X86 を参照します。
2. 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます。
3. コマンド : cctk_x86_winpe_5.bat C:\winpe_x86 C:\Progra~1\Dell\Comman~1 を実行します。
i **メモ:** コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。
4. C:\winpe_x86\WIM を参照し、ISO イメージをコピーします。


Microsoft Windows PE 4.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合

1. Windows 8 オペレーティングシステムをインストールします。
2. Windows 8 用の Windows ADK をダウンロードしてインストールします。
3. Windows PE 4.0 イメージを作成します。


関連リンク：

- [Microsoft Windows PE 4.0 64 ビットイメージの作成](#)
- [Microsoft Windows PE 4.0 32 ビットイメージの作成](#)

Microsoft Windows PE 4.0 64 ビットイメージの作成

1. C:\Program Files (x86)\Dell\Command Configure\X86_64 を参照します。
2. 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます。
3. コマンド : `cctk_x86_64_winpe_4.bat C:\winpe_x86_64 C:\Progra~2\Dell\Comman~1` を実行します。
 **メモ:** コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。
4. C:\winpe_x86_64\wim を参照し、ISO イメージをコピーします。

Microsoft Windows PE 4.0 32 ビットイメージの作成

1. C:\Program Files\Dell\Command Configure\X86 を参照します。
2. 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます。
3. コマンド : `cctk_x86_winpe_4.bat C:\winpe_x86 C:\Progra~1\Dell\Comman~1` を実行します。
 **メモ:** コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。
4. C:\winpe_x86\WIM を参照し、ISO イメージをコピーします。

Microsoft Windows PE 2.0 および 3.0 を使用したブータブルイメージのプレインストール環境の作成

1. Microsoft のウェブサイトから、Windows AIK をダウンロードしてインストールします。
2. dell.com/support から、Dell Command | Configure をダウンロードしてインストールします。
3. Dell Command | Configure をダウンロードしてインストールします。
4. Dell Command | Configure ディレクトリ構造を ISO ファイル (Windows PE 2.0 および 3.0 用) に統合し、ブータブル ISO イメージを作成します。

関連リンク：

- [Microsoft Windows PE 3.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合](#)
- [Windows PE 2.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の WIM ファイルへの統合](#)

Microsoft Windows PE 3.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の ISO ファイルへの統合

Dell Command | Configure には、**cctk_x86_winpe_3.bat** スクリプトと **cctk_x86_64_winpe_3.bat** スクリプトが付属しており、これらを Dell Command | Configure の統合に使用します。Dell Command | Configure ディレクトリ構造を ISO ファイルに統合するには、次の手順を実行します。

1. スクリプトが置かれているディレクトリを参照します。

メモ: デフォルトでは、32ビットシステム用のスクリプトは Command Configure\x86 ディレクトリにあります。64ビットシステム用のスクリプトは、Command Configure\x86_64 ディレクトリにあります。

2. デフォルト以外のディレクトリに AIK をインストールした場合は、スクリプトを開き、AIKTOOLS パスを設定して、ファイルを保存します。
たとえば、AIKTOOLS=C:\WINAIK\Tools のように設定します。
3. ISO ファイルを作成するパスと Dell Command | Configure インストールディレクトリを作成するパスの2つの引数を含むスクリプトを実行します。

メモ: ISO イメージに指定したディレクトリが既存のディレクトリを指していないことを確認してください。

- 32ビットシステムの場合は、`cctk_x86_winpe_3.bat C:\winPE_x86 C:\Progra~1\Dell\Comman~1` を実行します。
- 64ビットシステムの場合は、`cctk_x86_64_winpe_3.bat C:\winPE_x86_64 C:\Progra~2\Dell\Comman~1` を実行します。

メモ: コマンドで使用されるパスが、Command Configure フォルダを指していることを確認します。

ISO イメージと WIM ファイルが次のフォルダ内に作成されます。

- 32ビットシステム : C:\winPE_x86\WIM
- 64ビットシステム : C:\winPE_x86_64\WIM

関連リンク :

- [Microsoft Windows PE 3.0 64 ビットイメージの作成](#)
- [Microsoft Windows PE 3.0 32 ビットイメージの作成](#)

Microsoft Windows PE 3.0 64 ビットイメージの作成

1. `cctk_x86_64_WinPE_3.bat C:\WinPE3_64bit C:\Progra~2\Dell\Comman~1` を実行します。

メモ: コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。

2. C:\WinPE3_64bit\WIM を参照し、イメージを焼き付けます。

Microsoft Windows PE 3.0 32 ビットイメージの作成

1. `cctk_x86_winpe_3.bat C:\WinPE3_32bit C:\Progra~1\Dell\Comman~1` を実行します。

メモ: コマンドで使用されるパスが Dell Command | Configure フォルダを指していることを確認してください。

2. C:\WinPE3_32bit\WIM を参照し、イメージをコピーします。

Microsoft Windows PE 2.0 を使用した Dell Command | Configure ディレクトリ構造の WIM ファイルへの統合

Dell Command | Configure には、**cctk_x86_winpe.bat** スクリプトと **cctk_x86_64_winpe.bat** スクリプトが付属しており、これらを Dell Command | Configure の WIM ファイルへの統合に使用します。Dell Command | Configure ディレクトリ構造を WIM ファイルに統合するには、次の手順を実行します。

1. スクリプトが置かれているディレクトリを参照します。

メモ: デフォルトでは、32ビットシステム用のスクリプトは C:\Program Files\Dell\Command Configure\x86 ディレクトリにあります。64ビットシステム用のスクリプトは、Command Configure\x86_64 ディレクトリにあります。

2. WMI ファイルと Dell Command | Configure ディレクトリの場所を2つの引数として含む、次のような適切なスクリプトを実行します。`cctk_winpe.bat <path_of_wim_file> <path_of_Command_Configure>`。Dell Command | Configure がデフォルトディレクトリにインストールされている場合、次のスクリプトを実行します。

- 32ビットシステムの場合 : `cctk_x86_winpe.bat C:\winPE_x86 C:\Progra~1\Dell\Comman~1`
- 64ビットシステムの場合 : `cctk_x86_64_winpe.bat C:\winPE_x86_64 C:\Progra~2\Dell\Comman~1`

メモ: コマンドで使用されるパスが、Command Configure フォルダを指していることを確認します。

ブータブル ISO イメージと WIM ファイル `-winpe.wim` の作成に必要なファイルは、同じ場所に作成されます。

3. `<path_of_wim_file>\winpe.wim` ファイルの名前を `boot.wim` に変更します。
4. `<path_of_wim_file>\ISO\sources\boot.wim` ファイルを `<path_of_wim_file>\boot.wim` ファイルで上書きします。
たとえば、`copy C:\winPE_x86\boot.wim C:\winPE_x86\ISO\sources\boot.wim` のようにします。
5. Windows AIK を使用してブータブル Windows PE イメージを作成します。

関連リンク：

- [Microsoft Windows AIK を使用したブータブル Microsoft Windows PE イメージの作成](#)

Microsoft Windows AIK を使用したブータブル Microsoft Windows PE イメージの作成

1. スタート > プログラム > **Microsoft Windows AIK** > **Windows PE ツール** コマンドプロンプト とクリックします。

メモ: 64 ビット対応システム用のブータブルイメージを準備するには、コマンドプロンプトから次のディレクトリを参照します。

- 64 ビットシステム： `<AIK_installation_directory>\Windows AIK\Tools\amd64`
- 32 ビットシステム： `<AIK_installation_directory>\Windows AIK\Tools\i86`

その他の場合は、`<AIK_installation_directory>\Windows AIK\Tools\PEtools` を参照します。

2. コマンド：`oscdimg -n -b<path_of_wim_file>\etfsboot.com <path_of_wim_file>\ISO <path_of_wim_file\image_file_name.iso>` を実行します。

たとえば、`oscdimg -n -bc:\winPE_x86\etfsboot.com c:\winPE_x86\ISO c:\winPE_x86\WinPE2.0.iso` というコマンドを実行します。

このコマンドは、ブータブル ISO イメージ `WinPE2.0.iso` をパス `C:\winPE_x86 directory` に作成します。

Dell Command | Configure 4.2 の参考文書

このガイドに加え、dell.com/dellclientcommandssuitemanuals で入手できる次のガイドもご利用いただけます。

- 『Dell Command | Configure ユーザーズガイド』
- 『Dell Command | Configure コマンドライン インターフェイス リファレンス ガイド』

トピック：

- [Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス](#)

Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス

必要なドキュメントに、次のリンクを使用してアクセスできます。

- Dell EMC エンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- Dell EMC OpenManage のドキュメント — www.dell.com/openmanagemanuals
- Dell EMC リモートエンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- iDRAC および Dell Lifecycle Controller のドキュメント — www.dell.com/idracmanuals
- Dell EMC OpenManage Connections エンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- Dell EMC 保守ツールのドキュメント — www.dell.com/serviceabilitytools
- 1. www.dell.com/support へ進みます。
- 2. **すべての製品を参照** をクリックします
- 3. **すべての製品** セクションでソフトウェアおよびセキュリティ をクリックして、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - 分析
 - クライアントシステム管理
 - エンタープライズアプリケーションです。
 - エンタープライズシステム管理
 - 公共機関向けソリューション
 - ユーティリティ
 - メインフレーム
 - 保守ツール
 - 仮想化ソリューション
 - オペレーティングシステム
 - サポート
- 4. ドキュメントを表示するには、必要な製品をクリックしてから、必要なバージョンをクリックします。
- 検索エンジンを使用します。
 - 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。